

様式第4号(第7条関係)

(第一面)

田染荘小崎景観計画区域内における行為通知書

年 月 日

豊後高田市長 様

通知者 住 所
電話番号
氏 名
連 絡 先

景観法第16条第5項の規定により、次のとおり通知します。

代理者	住所氏名 事務所名 電話番号	()建築士()登録第 号 ()建築士事務所()知事登録第 号			
設計者	住所氏名 事務所名 電話番号	()建築士()登録第 号 ()建築士事務所()知事登録第 号			
工事施工者	住所氏名 事務所名 電話番号	建設業の許可()第 号			
行為の種類					
行為の場所					
設計又は施工方法		※「(第二面)行為の種類」及び概要」の該当項目に記入してください。			
行為の期間		着手 予定日	年 月 日	完了 予定日	年 月 日
景観形成のために 特に配慮した事項					
その他の参考事項					

※受理欄	※受付欄	※備考
※受理番号	※受付番号	

(第二面)

行為の種別と概要

行 為 の 種 別		行 為 の 概 要					
建 築 物	☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 外観を変更する ☐ 修繕 ☐ 模様替 ☐ 色彩の変更	用 途					
		構 造	造 一 部 造				
		階 数	地上	階	地下	階	
			行為通知部分	既存部分	合 計		
		敷 地 面 積	m ²	m ²	m ²		
		建 築 面 積	m ²	m ²	m ²		
		延 べ 床 面 積	m ²	m ²	m ²		
		高 さ	m	m			
		外 観 の 変 更 概 要				変 更 面 積	m ²
			仕上げ(材料・方法)			色彩 (マンセル値)	
		屋 根					
		外 壁					
		軒 裏					
		工 作 物	☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 外観を変更する ☐ 修繕 ☐ 模様替 ☐ 色彩の変更	種 類			
構 造							
	行為通知部分			既存部分	合 計		
築 造 面 積	m ²			m ²	m ²		
築 造 高 さ	m			m			
外 観 の 変 更 概 要				変 更 面 積	m ²		
	仕上げ(材料・方法)			色彩 (マンセル値)			
主 要 部 分							
土 地 の 形 質 の 変 更 等	☐ 開発行為 ☐ 土石の採取 ☐ 鉱物の掘採 ☐ その他 ()	行為の目的 及 び 概 要					
		行為の内容	面 積	法面及び擁 壁の高さ	法面及び擁壁の 長さ		
			m ²	m	m		
		跡地の処理 方 法					

木竹の伐採	☐ 伐採 ☐ その他 ()	行為の目的				
		行為の内容	伐採樹種	高さ	伐採面積	本数
				m	m ²	本
		跡地の処理方法				
物件屋外における堆積	☐ 土石 ☐ 廃棄物 ☐ 再生資源 ☐ その他 ()	行為の目的				
		行為の内容	面積	堆積高さ	堆積期間	
			m ²	m	日間	
		遮蔽処置				

(注意)

1 各面共通関係

- ① ※のある欄は記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 該当する項目の□にレ印を付けてください。

2 第一面関係

- ① 通知者からの委任を受けて通知を行う者がいる場合は、代理者の欄に記入してください。
- ② 代理者又は設計者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ代理者又は設計者の住所を記入してください。
- ③ その他の参考事項欄には、他の法令の規定により当該行為が行政庁の許認可等を必要とするときは、その旨を記載する等参考となる事項を記入してください。

3 第二面関係

- ① 行為の種類ごとに、該当する部分のみ記入してください。
- ② 構造欄については、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。
- ③ 建築物及び工作物の高さは、地盤面からの最高の高さ(避雷針を除く。)とします。
- ④ 地盤面とは、建築物及び工作物が周辺の地盤面と接する位置の平均の高さにおける水平面をいい、その接する位置の高低差が3メートルを超える場合においては、その高低差3メートル以内ごとの平均の高さにおける水平面をいいます。
- ⑤ 工作物欄の高さとは、当該工作物の高さをいいます。ただし、建築物と一体となって設置される工作物については、括弧書にて地盤面から当該工作物の上端までの高さを記入してください。
- ⑥ 建築物及び工作物の色彩を記入する際は、色相、明度及び彩度を記入してください。それがわからない場合は、塗装工業会の色見本帳の近似色の番号を記入してください。

4 その他

- ① 提出部数は正・副各1部、合計2部提出してください。
- ② 通知書には、行為の種類に応じて、次の表に掲げる図書及びその他提出を求められた図書を添付してください。

行 為 の 種 類	図 書	
	種 類	明示すべき事項
建築物の建築等 及び工作物の 建設等	付 近 見 取 図	方位、道路、目標となる地物及び行為の位置
	配 置 図	縮尺、方位、寸法、敷地の境界線、敷地内における通知に係る建築物及び工作物の位置、通知に係る建築物及び工作物と他の建築物及び工作物等の別、擁壁及び土地の高低、敷地の接する道路の位置及び幅員、植栽樹木の位置、樹種、樹高及び本数、張り芝等の位置並びに外構施設の位置及び材料
	2 面 以 上 の 立 面 図	縮尺、方位、高さ、主要部分の寸法、開口部及び付属設備の位置並びに形状、仕上げ材料及び色彩
	カ ラ ー 現 況 写 真	撮影位置及び方向(配置図に示すこと。)
土 地 の 形 質 の 変 更 等	付 近 見 取 図	方位、道路、目標となる地物及び行為の位置
	現 況 図	縮尺、方位、付近の土地利用状況、隣接する道路の位置及び幅員並びに行為の区域
	計 画 図	縮尺、方位、行為後ののり面又は擁壁その他の構造物の位置、種類又は規模並びに行為後の土地利用計画及び緑化計画
	縦 横 断 図	行為後の前後における土地の縦断図及び横断図
	カ ラ ー 現 況 写 真	撮影位置及び方向(配置図に示すこと。)
木 竹 の 伐 採	付 近 見 取 図	方位、道路、目標となる地物及び行為の位置
	伐 採 計 画 図	縮尺、方位、伐採区域、付近の土地利用状況及び隣接する道路の位置並びに幅員
	土 地 利 用 計 画 図	縮尺、方位及び行為後の土地利用計画
	カ ラ ー 現 況 写 真	撮影位置及び方向(伐採計画図に示すこと。)
屋 外 に お け る 物 件 の 堆 積	付 近 見 取 図	方位、道路、目標となる地物及び行為の位置
	配 置 図	縮尺、方位、敷地の形状及び寸法、物の堆積の位置、遮蔽物の位置、種類、構造及び規模、隣接する道路の位置及び幅員、隣接する土地との高低差、付近の土地利用の現況
	立 面 図	縮尺、方位、寸法、堆積物及び遮蔽物の位置及び形状
	カ ラ ー 現 況 写 真	撮影位置及び方向(配置図に示すこと。)